※令和４年度以降入学生用

学校番号	2003

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）古典読解演習 B	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「わかる・読める・解ける　key&point　古文単語３３０」桐原書店 「徹底演習 新しい共通テスト 国語対策問題集』古典２４」桐原書店 「新明説総合古典文法」尚文出版「新明説漢文」尚文出版 「国語便覧」数研出版						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業内容が理解できたかどうかは、定期テストだけではなく、日頃の発言や提出物、ノートの記述などを総合して判断します。

古典の様々な文章を読み、古典の文化や美意識を知りながら、大学入試などで課せられる様々な問題に対応できることを目標とします。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わる態度を養おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
後期（10月～1月）	・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ［教材］ 「共通テスト国語対策問題集古典２４」第５回	a：文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、その知識を活用している。 b[読む]：読むことにおいて、作者の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈することや、文章の構成や展開、表現の特色について評価することを十分に行っていない。 c：作者の心情や作者を取り巻く環境についての自分の考えを、わかりやすくまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	随筆を読み、人間・社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ［教材］ 「共通テスト国語対策問題集古典２４」第６回	a：先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[書く]：書くことにおいて、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりして、記述している。 c：作者の意図や思想についての自分の考えを、わかりやすくまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	敬語について、その種類や敬意の対象を正確に捉え、現代語訳に反映させる。 ［教材］ 「共通テスト国語対策問題集古典２４」第７回	a：本文に用いられている語句の意味や用法について、辞書や参考文献を積極的に参照しながら理解している。 b[読む]：読むことにおいて、登場人物の行動や心情について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしたうえで、それらを的確にまとめている。 c：作者の意図や物語の解釈について、自分の考えをわかりやすくまとめて伝えるための工夫をしようとしていない。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	登場人物の行動や心情を話の展開に即して読み取る。 ［教材］ 「共通テスト国語対策問題集古典２４」第８回	a：本文に用いられている語句の意味や用法について、辞書や参考文献を積極的に参照しながら理解している。 b[読む]：読むことにおいて、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方について考えを広げたり深めたりしたうえで、それらを踏まえ、登場人物の人物像に対する自分の考えを的確にまとめている。 c：本文の内容を踏まえて姫君の人物像について話し合い、自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数
・話すこと／聞くこと　…　（　２　）時間
・書くこと　…　（　５　）時間
・読むこと　…　（　２８　）時間